

## 平成31年度第1回動物実験委員会議事概要

日 時：令和元年5月24日（金）9：00～9：55

場 所：事務局第2会議室

出席者：池田委員長，貫名副委員長，大内委員，福原委員，亀井委員，古瀬委員

欠席者：無し

列席者：技術教育ユニット・平尾教授，理科教育ユニット・鈴木教授  
連携推進課 木原副課長，石本主査，梅根課員

- 審議に先立ち，池田委員長から本委員会並びに規程等について確認を行い，本日の出席者について紹介があった。

### 議 題

#### 1. 平成31年度動物実験計画書の審査について

##### 【平尾教授】

- 動物実験の申請者（平尾教授：動物実験責任者）から，計画書に基づき平成31年度に実施予定の動物実験計画の概要について説明があった。
- 委員と申請者との間で，動物実験計画について，主に下記のような質疑応答が行われた。
  - ・委 員：今年初めて受精卵を孵化させるところから始めるのか。
  - ・申請者：そうである，カモ農家の孵卵器で孵卵させている状況の受精卵を購入し，農場の中で小型孵卵器の導入を考えている。  
個体数であるが，実験では10羽必要なので，例えば8羽しか孵らなかった場合は，アイガモを2羽購入することをお認めいただきたい。
- 申請者が一旦退出後，審議が行われた。

##### ◎結論：承認

※家畜伝染病（例えば，鳥インフル等）予防の為に，対応策として農場の入口に消石灰を蒔く事も今後も対応策として取り入れていく。

##### 【鈴木教授】

- 動物実験の申請者（鈴木教授：動物実験責任者）から，計画書に基づき平成31年度に実施予定の動物実験計画の概要について説明があった。
- 委員と申請者との間で，動物実験計画について，主に下記のような質疑応答が行われた。
  - ・委 員：動物実験の実施場所について，具体的にはどのような部屋か。
  - ・申請者：研究実験室で，普段は施錠しており，他の者が侵入できないようになっている。
- 申請者が一旦退出後，審議が行われた。

##### ◎結論：承認

## 2. 教育訓練の実施について

- 委員長から、動物実験規程第17条に基づき、実施しなければならない旨の説明があった。
- 実施要領の内容について承認され、教育訓練の講習会講師として古瀬委員に依頼し承諾された。

◎結論：承認

※古瀬委員と申請者及び動物実験実施者等と調整の結果、5月24日（金）10時30分から第2会議室にて実施。

## 3. 平成30年度動物実験に関する自己点検・評価について

- 委員長から、以下について説明があった。
  - ・文部科学省が定める「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」及び「福岡教育大学動物実験規程」第18条第1項に基づき、平成30年度の動物実験に関する自己点検・評価を行わなければならない。
  - ・原案については、事務局で作成したので審議いただき、承認されたものについては、大学HPにて公開することとなる。
- 委員長から項目ごとに参考資料と合わせて説明があり、内容について確認を行った。

◎結論：承認

## 報告事項

### 1. 平成30年度動物実験報告書について

- 平尾教授及び鈴木教授から、配付資料に基づき、昨年度の動物実験について報告があった。

以上